

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】令和 2 年 4 月 2 日 (2020.4.2)

【公開番号】特開 2018-88224 (P2018-88224A)
 【公開日】平成 30 年 6 月 7 日 (2018.6.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-021
 【出願番号】特願 2016-232281 (P2016-232281)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 10/00 (2012.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 11/07 (2006.01)

【F I】

G 0 6 Q 10/00 3 0 0

G 0 6 F 13/00 6 5 0 B

G 0 6 F 11/07 1 7 2

G 0 6 F 11/07 1 4 0 A

G 0 6 F 11/07 1 8 1

【手続補正書】
 【提出日】令和 2 年 2 月 20 日 (2020.2.20)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

監視対象の状況を示すデータを取得する監視サーバであって、
取得したデータの内容とチャットルームの開設状況に基づいて、当該データに対してチャットルームを開設するかを判定する判定手段と、
前記開設すると判定された場合、前記監視対象に対するチャットルームであって、前記取得したデータに対するチャットルームを開設する開設手段と
 を備えることを特徴とする監視サーバ。

【請求項 2】

前記判定手段は、前記取得したデータと同様の既存のデータに対するチャットルームの開設状況に基づいて、チャットルームを開設するかを判定することを特徴とする請求項 1 に記載の監視サーバ。

【請求項 3】

既存のデータに対するチャットルームの記録内容を、当該既存のデータに対応するナレッジとして登録するナレッジ登録手段と、
前記取得したデータと同様の既存のデータに対応するナレッジを表示するナレッジ表示手段と
 を備えることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の監視サーバ。

【請求項 4】

前記取得したデータに対してチャットルームを開設すると判定された場合に、前記取得したデータに前記開設されたチャットルームを対応付けて登録し、前記取得したデータと同様の既存のデータに対するチャットルームが開設されている場合に、前記取得したデータに前記既存のデータに対するチャットルームを対応付けて登録する登録制御手段を備えることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の監視サーバ。

【請求項 5】

複数のチャットルームを統合して新たなチャットルームを作成する統合手段を備え、
前記登録制御手段は、前記統合する前のチャットルームに対応付けられていたデータに
前記新たなチャットルームを対応付けて登録することを特徴とする請求項 4 に記載の監視
サーバ。

【請求項 6】

監視対象の状況を示すデータを取得する監視サーバの制御方法であって、
判定手段が、取得したデータの内容とチャットルームの開設状況に基づいて、当該デー
タに対してチャットルームを開設するかを判定する判定ステップと、
開設手段が前記開設すると判定された場合、前記監視対象に対するチャットルームであ
って、前記取得したデータに対するチャットルームを開設する開設ステップと
を備えることを特徴とする監視サーバの制御方法。

【請求項 7】

監視対象の状況を示すデータを取得する監視サーバにおいて実行可能なプログラムであ
って、
前記監視サーバを、
取得したデータの内容とチャットルームの開設状況に基づいて、当該データに対してチ
ャットルームを開設するかを判定する判定手段と、
前記開設すると判定された場合、前記監視対象に対するチャットルームであって、前記
取得したデータに対するチャットルームを開設する開設手段
として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

そこで、本発明の目的は、取得した監視対象の状況を示すデータに対して必要なチャッ
トルーム（検討ルーム）を開設し、効率的に状況対応の検討を支援する仕組みを提供する
ことである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明は、監視対象の状況を示すデータを取得する監視サーバであって、取得したデー
タの内容とチャットルームの開設状況に基づいて、当該データに対してチャットルームを
開設するかを判定する判定手段と、前記開設すると判定された場合、前記監視対象に対す
るチャットルームであって、前記取得したデータに対するチャットルームを開設する開設
手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明によれば、取得した監視対象の状況を示すデータに対して必要なチャットルームを開設し、効率的に状況対応の検討を支援することが可能になる。